

## Configurationの型をアンダーバー付きの隠しパラメータとして定義しておく

2014/05/20 12:44 - n-ando

ステータス:	終了	開始日:	2014/05/20
優先度:	通常	期日:	
担当者:	ga	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:	RELENG_1_1		
<b>説明</b>			
Configurationの型をアンダーバー付きの隠しパラメータとして定義しておく			

**履歴**

#1 - 2016/02/21 02:50 - ga

- 担当者を n-ando から ga に変更

RTCのConfigurationパラメータとして定義された型の情報を、Configurationパラメータにアンダーバー付きのパラメータとして含めるようC++、Java、Pythonの出力コードを変更する。

例えば、flip\_mode: int というコンフィギュレーションパラメータが存在する場合、\_flip\_mode というパラメータを作成し、その値に文字列 "int" をセットする

#2 - 2016/03/05 18:43 - ga

- ステータスを 新規 から 解決 に変更

- 進捗率を 0 から 100 に変更

修正させて頂きました [r566](#)

#3 - 2016/03/07 18:22 - ga

以下の形式でConfigurationパラメータの隠しパラメータとして出力するように修正させて頂きました  
type.<変数名>, <型名>

#4 - 2017/02/15 08:48 - n-ando

- ステータスを 解決 から 終了 に変更